



2026年4月
二セコに新しい高校を創設

校長 本谷 一



説明内容

- いつ、何が、どうなるのか
- なぜ新しい高校を創るのか
- 新しい高校の特徴は何か
- 新しい高校の入試はどうなるのか
- 質疑応答

いつ、何が、どうなるのか ①



- ニセコ高校

2025年4月に入学する現在の中学校3年生対象の
入試（緑地観光科・40名）を最後に募集を停止



2028年3月末に閉校

(4年生進級生徒がいる場合は2029年3月末に閉校)

いつ、何が、どうなるのか ②



- 新しい高校

2026年4月に入学する現在の中学校2年生対象の
入試（総合学科・70名）で募集を開始



2028年4月に1年生から3年生までの全生徒が揃う

なぜ新しい高校を創るのか ①

- これからの時代に求められる学びのニーズに対応
 - ・ **大学進学希望の実現**
(国公立大や中堅・難関私立大への現役合格)
 - ・ **予測困難な時代を生き抜くための資質・能力の育成**
(起業家精神、国際性など)



進学型単位制 (自分の進路希望に応じた科目を選んで学べる)
総合学科 (ニセコのまちづくりと連動した特色ある科目を選んで学べる)

なぜ新しい高校を創るのか ②

目指す教育にふさわしい全日制の新しい高校として設置

● 全日制募集人員70名の高校

- **全世界から多様性豊かな生徒が入学するグローバルな環境**
(全国生徒募集、約半数の生徒が入寮できるように寮の再整備を検討中)
- **生徒数や教員数を増やして教育課程を拡充**
(国公立大受験への対応、まちづくりと連動した学び、外国籍生徒の日本語教育)
- **学校の活性化**
(行事の充実、部活動の高体連・高文連への参加、2クラスでの切磋琢磨)
- **受験のしやすさ**
(定員増で地元から受験しやすい、学校数の多い全日制高校と出願変更が可能)

新しい高校の特徴は何か ①

拓こう！世界中が舞台だ

地域教育、国際教育、デジタル教育を
兼ね備えるたった一つの教育環境
ニセコで未来を拓く力を身につける

● 最高目標

シビックプライドを持ったグローバル人材の育成

ニセコ町や自分の関心のある地域に対して誇りや深い思い入れを持ち、
世界とのつながりを意識しながら、自分の幸福な未来（well-being）の
実現を通して、より良い地域を他者と協働して創造していこうとする自負心
を持つ人を育てる



人口減少等の社会課題に埋没しない国や地域を創ることができる人に

新しい高校の特徴は何か ②

● ニセコのまちづくりと連動した教育

- ・SDGs未来都市の教育

(持続可能な観光、国際教養、複数の外国語)

- ・環境モデル都市の教育

(「環境エネルギー科学」、「環境生命科学」、「環境物質科学」などを検討中)

● 地域資源を生かした教育

- ・独自教科「ニセコ学」

(「ニセコアクティビティ」、「ニセコと森林」、「ニセコの発酵と科学」などを検討中)

新しい高校の特徴は何か ③

● 起業家教育

2024年度文科省
DXハイスクール指定

- **新たな価値やアイデアで社会に変化をもたらす力を育成**
(ニセコの地域課題の解決に向けて、他者と協働して挑戦する)
- **これからの時代に必須のデジタルスキルを習得**
(複雑化する地域課題を数理・データサイエンス・AIを活用して探究)
- **データやAIに関する高度な授業**
(小樽商大や連携高校の授業を遠隔受講)

新しい高校の特徴は何か ④

● 国際教育

2023年度から
三菱みらい育成財団助成

・独自教科「国際教養」

（「持続可能な観光」、「世界の言語と文化」、「国際教養」などを検討中）

・NISEKO World Village（英語村）

（多様な言語や文化、ネイティブとの交流、地域の英語教育・国際理解の拠点）

・海外フィールドワーク、海外留学、海外大進学

（台湾の東呉大学や台中科技大学との連携、グローバル教育企業との連携）

新しい高校の特徴は何か ⑤

- 小樽商大で学びながらニセコ町の企業で働く
 - ・新しい高校内のサテライト施設で小樽商大のオンライン授業
(夜にオンラインで講義の受講や課題解決学習のグループワークなどに取り組む)
 - ・町内企業による進学支援
(昼に町内企業で就業、企業による学費やスクーリングへの配慮などの支援を想定)
 - ・昼間主コースと同じ学位を取得
(学科によらず自由に科目を履修可能、入学料・授業料は昼間コースの半額)

新しい高校の特徴は何か ⑥

- ニセコへの誇りや愛着を育む新しい生徒寮
 - ・コミュニケーションとプライバシーの両方に配慮
(一生の仲間をつくることができ、安全で快適に過ごせる環境)
 - ・地域の方から思いやりを、地域の方へ元気を
(地域の方からの支援、寮生の地域活動への参加、寮生による地域イベント)
 - ・寮生による経済効果や情報発信
(寮生によるアルバイト、卒業後の町内企業への就業、SNSでの情報発信)

新しい高校の入試はどうなるのか

※道立高等学校入学者選抜に準じる部分があるため、以下はあくまでも2024年度入学者選抜を踏まえて現時点で想定したものです。変更になる場合があります。

● 推薦入学者選抜

- ・面接検査及び英語による問答や作文などから必要な検査を実施
(自己推薦書と個人調査書を提出、学力検査は実施しない)

● 一般入学者選抜

- ・他の全日制道立高校と同じ学力検査を実施
(個人調査書を提出、必要な場合は特定教科の傾斜配点や面接を実施)

最後に

- 現在、ニセコ高校の生徒は、新しい高校の起業家教育や国際教育などを先取りして、学校づくりに参画し、**自らの手で新しい学習環境や学びをつくり出して、充実した高校生活を送っています**
- 新しい学校がスタートするときには、今のニセコ高校も新しい学校も一つの学校のようになり、**すべての生徒が「自分たちの学校」と実感できるよう、学校への誇りと愛着を持てる環境を育みます。**